

読響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

まだ見ぬ希望と出会ってみたい？

シンセカイカラ

指揮

シルヴァン・
カンブルラン

Conductor= SYLVAIN CAMBRELING

ヴィオラ

ニルス・メンケマイヤー

Viola= NILS MÖNKEMEYER



コンサートマスター 日下 紗矢子
Concertmaster= SAYAKO KUSAKA

武満 徹：鳥は星形の庭に降りる

TAKEMITSU: A Flock Descends into the Pentagonal Garden

バルトーク：ヴィオラ協奏曲

BARTÓK: Viola Concerto

アイヴズ：答えのない質問

IVES: The Unanswered Question

ドヴォルザーク：交響曲 第9番 ホ短調 作品95

「新世界から」

DVOŘÁK: Symphony No. 9 in E minor, op. 95 "From the New World"

読売日本交響楽団 第545回 定期演奏会

2015 **2.13** 金曜19時開演
サントリーホール
S¥7,200 A¥6,100 B¥5,100 C¥3,600

The 545th SUBSCRIPTION CONCERT
Friday, 13 February 2015, 19:00 / Suntory Hall

読売日本交響楽団 第174回 東京芸術劇場マチネーシリーズ

2015 **2.15** 日曜14時開演
東京芸術劇場コンサートホール
S¥7,200 A¥5,100 B¥4,100 C¥3,000 ジュニア¥1,500 (大人同伴の小中高生)

The 174th TOKYO METROPOLITAN THEATRE MATINÉE SERIES
Sunday, 15 February 2015, 14:00 / Tokyo Metropolitan Theatre

読響チケットセンター 0570-00-4390

(10時-18時・年中無休/年末年始を除く)

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

チケットぴあ 0570-02-9999、サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 [2/13公演分]、東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 [2/15公演分]、イープラス <http://eplus.jp/>

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 協賛：NTTコミュニケーションズ株式会社[2/13] 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

協力：アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)[2/13]、AIRFRANCE エールフランス航空 事業提携：東京芸術劇場[2/15]

カンブルラン & 読響、 いざ“新世界”へ



ドヴォルザークの最後の交響曲《新世界から》ほど、日本人の日常に馴染んだ曲もないだろう。第2楽章で奏でられる「家路」のメロディをはじめ、作曲家が新天地アメリカから故郷ボヘミアへと宛てた壮大かつ美しい旋律には、日本人の心に自然と寄り添う深い魅力がある。

バルトークもまた、母国ハンガリーからアメリカへと移り住んだ作曲家。新天地での馴染めぬ生活に苦しみぬいたバルトークが、その最後に遺したのがヴィオラ協奏曲だ。この傑作を、巨匠バシュメットも一目置く新星ヴィオラ奏者メンケマイヤーが鮮やかに解き明かす。

故国を想う二つの作品に、カンブルランは、武満徹とアイヴズの代表作を添える。どちらも20世紀音楽の新たな地平を切り拓いたコンセプチュアルな性格を持っており、「音楽」の意味を改めて見つめ直す効果を生むだろう。

これら四つの作品を通し、カンブルランはどんな“新しい世界”をみせてくれるのか、会場で見届けていただきたい。

来る2015年3月、カンブルラン & 読響は、この刺激的なプログラムを携え12年ぶりの欧州公演へと挑む。

指揮

シルヴァン・カンブルラン (常任指揮者)
Conductor **SYLVAIN CAMBRELING**

1948年、フランス・アミアン生まれ。2010年から読響常任指揮者を務め、色彩豊かな音楽作りで日本の観客を魅了している名匠。読響との充実した活動は既に高い評価を得ている。現在、世界有数のオペラハウスであるシュトゥットガルト歌劇場の音楽総監督を務めるほか、クランクフォーラム・ウィーン的首席客演指揮者も兼任している。ベルギー王立モネ歌劇場、フランクフルト歌劇場の音楽総監督、バーデンバーデン&フライブルクSWR響の首席指揮者を歴任。ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ミュンヘン・フィルなどの世界の一流オーケストラに客演するほか、ザルツブルク音楽祭、メトロポリタン・オペラ、バリ・オペラ座などでも活躍している。

1978年、ドイツ・ブレーメン生まれ。若手ヴィオラ奏者の登竜門であるORF国際ヴィオラ・コンクールやドイツ音楽コンクールなどで優勝し、巨匠バシュメットからも一目置かれる実力派ヴィオリスト。J.S.バッハから現代曲まで幅広いレパートリーを持ち、傑出した演奏技術と歌心あふれる表現力で、高い評価を得ている。フリーベック・デ・ブルゴス、コロフスキ、ホグウッド、マイスターらの指揮でベルリン放送響、ドレスデン・フィル、ウィーン放送響など名だたるオーケストラと共演。近年、コリア・フィッシャーらと共に室内楽活動にも力を入れている。ソニーからCDを7枚リリース、いずれも絶賛を博している。

ヴィオラ

ニルス・メンケマイヤー
Viola **Nils Mönkemeyer**



©Felix Broede

【託児サービス】東京芸術劇場には一時託児施設があります。芸劇キッズルーム muse(ミューズ) 03-3981-7003[2/15]

【学生券】学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。【団体割引】読響チケットセンターにて同一公演の1回券を10枚以上まとめてお求めになった方に団体割引をいたします。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。



SEAMLESS CLOUD FOR THE WORLD

Expand your business globally. Go to ntt.com



「World Communication Awards 2013」において、「User's Choice」賞を受賞しました。



「第9回クラウドランキング」
(日経コンピュータ 2014年10月16日号掲載)において、「ベストブランド」「ベストサービス(4部門)」に選出されました。



Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.